

# Katsuta-OB Times

茨城県立勝田高等学校会報 通算5号

平成27年6月発行

## 会長挨拶

第4代同窓会会長  
元勝田高等学校PTA会長  
黒澤 敦（5期）



### 第3回勝田高校同窓会総会に際して

本年も、このように多くの同窓生の皆様にご参加をいただき、3回目となります勝田高校同窓会総会が開催できますことを、心より嬉しく思います。

昨年より同窓会会長を務めさせて頂いております5期生の黒澤と申します。

さる3月1日には第39回となる卒業式が母校にて行われ勝田高校の卒業生であるという新たな私たちの仲間がそれぞれの進路へと踏み出しました。

約10,000名となる勝田高校の同窓生ですが、地域社会におきまして色々な場で活躍されております。現在の勝田高校には8人ものOBが先生として母校の生徒を指導されています。

また地元のひたちなか市役所には80名の歴代の卒業生が勤務されており、市議会にも二人の卒業生が議員として活躍しております。

さらに、民間企業においても多くの卒業生がお互いに連絡を取り合いながら、ネットワークを広げています。

この、勝田高校の卒業生であるというひとつの共通項をもとに、互の親睦を深め発展させることが同窓会の大きな役割の一つではないかと考えております。

本日の総会には、地元茨城県のみならず周辺都県から多くの卒業生や恩師の先生方にご参加いただきました。

また、今総会の開催にあたりまして、勝田高校の先生方はもちろんのこと、同窓会を盛り上げようと年齢に関係なく熱い心を持った卒業生が集まり、話し合い、時には意見をぶつけ合いながら準備を進めてまいりました。

彼らの熱意と行動力と先輩を先輩とも思わない図々しさが無かったら、このような盛大な総会は開催できなかったかもしれません。心から感謝いたします。

同窓会会長とは、決してこの会のリーダーなどではありません。

私自身も、同窓会の親睦のため、母校の発展のため、そして何よりも今勝田高校で学ぶ生徒たちのために尽力してまいりますので、今後の同窓会活動に関しましても皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



第2回フォトコン 片岡雄基くんの作品

## 学校長挨拶

茨城県立勝田高等学校

校長 根本 正



今年4月に校長として赴任いたしました根本でございます。同窓会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また平素より本校教育活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成27年度勝田高等学校同窓会総会が盛大に開催されますこと、改めまして心よりお慶び申し上げます。本校は、昭和48(1973)年の創立以来、「生命の尊さを自ら体得し、心身をいとおしんでその育成に努め、隣人と協力して明日の郷土を拓こう」の校訓及び「文武両道」の精神のもと、43年の歴史を足崎の地に刻んでまいりました。近年は、国公立大学をはじめ有名私立大学への進学を目指す生徒の増加傾向に対応すべく、きめ細かな進学サポートに学校をあげて取り組んだ結果、進学実績は顕著な伸びを示すようになりました。また部活動の加入率は80%を超え、身体的・技術的な能力ばかりでなく、協調性や自主性、強い精神力などを養う場としても活用されております。

本校の生徒の大半は真面目で礼儀正しく、あいさつや身だしなみもきちんとできております。遅刻する者もほとんどおりません。現在の学校生活に対する生徒の満足度は全体的に極めて高く、地域や関係者の方々から高い評価を受けており、本校教育に対する期待も年々高まっております。これも同窓生の皆様から脈々と受け継がれてきた本校の伝統の一つであると強く感じておるところです。

今年度も、生徒を社会の重要な担い手として成長させるべく、以下の4点を本校発展の柱として重点目標に掲げ、学校運営に当たってまいります。

- 1 開かれた学校づくり
- 2 確かな学力の涵養
- 3 進路指導の充実
- 4 豊かな心の育成

同窓会員の皆様におかれましては、いつでも母校に足を運んでいただき、後輩の活躍する姿を是非ご覧ください。また忌憚のないご意見をお寄せください。今後の更なる発展を目指し、教職員・生徒一丸となって信頼される学校づくりを進めてまいりますので、同窓会の皆様のご支援・ご協力を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

結びに、今総会が実り多きものとなりますことをご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

## 役員紹介

会 長	黒澤 敦（５）
副会長	川又 繁（１）
	阿久津 隆男（７）
	大谷 浩一郎（９）
事務局	佐藤 久彰（１３） （事務局長）
	大畠 雅弘（１３）
	鈴木 道夫（２７）
会 計	小池 光浩（７）
監 査	大貫 裕治（１）
常任幹事	斎藤 文隆（２）
	額賀 正彦（２）
	鹿志村 武史（５）
	中田 由彦（６）
	佐藤 真人（７）
	宮田 忠明（７）
	深川 隆成（７）
	平野 吉久（１１）
	萩谷 公康（１１）
	大内 浩（１１）
	人見 孝（１３）
	鬼澤 豊孝（１３）
	黒澤 務（１３）
	俵 はるみ（１３）
	木村 真理子（１３）
	藤谷 美幸（１３）
	畠山 元気（２２）
	鈴木 達也（２２）
	大内 聖仁（２４）
	七部 努（２７）
	坂爪 美恵（２８）
	櫻井 瑤子（４１）
	門脇 梓（４２）
	本田 朋晃（４２）
顧 問	柳田 尚久（１） （前会長）
	野木 滋（２） （前副会長）
	永井 資郎（１） （初代会長）

## 学校内幹事挨拶

勝田高等学校職員

第３回生 皆川 芳明



茨城県立勝田高等学校同窓会総会開催おめでとうございます。

日頃より本校の教育活動にご支援ご協力を賜り感謝いたしております。

さて、本格的な少子高齢化を迎え、学校教育は今まさに大きな転換点に立っているのはご存じの通りです。

本校も例外ではなく常に気持ち新たに様々な活動に取り組み、地域の皆様に信任されなければならない状況となっております。

特に教育活動のなご一層の実績作りに同窓会の皆様の心強いご支援を教職員一同切望しております。今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

## 同窓会に寄せて

第９回生 高倉 富士男 水戸市議会議員



光陰矢の如しと申しますが、早いもので勝田高校を卒業して三十余年が経過いたしました。母校も平成２４年に４０周年の節目を数え、その後も着実に伝統を重ねられていることは、卒業生の一人として大変に嬉しい限りです。

私たち９期生が入学したころは、学校を取り巻く環境も大変にのどかだったと記憶しております。校風も同じようにのんびりと自由な雰囲気があり、その中で多くの仲間とのびのびと学校生活を送れたことは、私の青春時代の貴重な一ページとなっております。

卒業後は母校を訪れる機会がなかなかありませんでしたが、本年２月、思いがけず同窓会役員の方からお声掛けいただき、在校生が職業に関する理解を深めるための「キャリア教育講演会」にお招きいただきました。

各分野でご活躍中の卒業生の方々とともに講師を担当させていただいたのですが、私の拙い話を後輩の皆さんが真剣に聴いてくださる姿に感動を深くいたしました。また、久方ぶりに懐かしい母校、「足崎の学び舎」に帰ってくることができ、学生当時を思い出し感慨もひとしおでした。

勝高卒業生も既に一万を超え、同窓生が各地域でご活躍されておられるとお聞きしております。私は現在、市議会議員として働かせていただいておりますが、これからも勝校同窓生の自覚と誇りを胸に、微力ながら社会に貢献してまいりたいと思っております。

母校の益々のご発展と、勝高同窓のネットワークが地域に社会にと大きく広がっていくことを心から願っております。



# お知らせ



## 夏の全国高校野球茨城予選、母校を応援しませんか！ 今年は、7月5日です！

同窓生による熱い応援が繰り広げられております！  
在校生の時とは一味違った、なにやらとっても楽しいんです。

奮ってのご参加お待ちしております



## 昨年大好評の親睦列車。ご家族で どうぞ！今年も9月です！

地元ひたちなか海浜鉄道を一両貸切って、走る車両で親睦会。ご家族参加が三組も。この列車が初めての同窓会参加の方も多かったのも印象的でした。とにかく何やら楽しいのです(#^^#)

奮ってのご参加お待ちしております



## 文化事業も行っています！ 世界に誇る話芸、人間国宝も生み出す「落語」を味わって下さい！

昨年は、フォトコンの審査会の後に開催。これが初めての落語と言う方も多く、期待が薄かったようですが、始まりますと引き込まれ、ほろりと涙。次の噺「親子酒」では商家の親子の酒の噺で大いに笑って頂き、そのまま忘年会へ。

落語の魅力にはまった貴兄も多かったのが印象的でした。今年も12月開催です。

奮ってのご参加お待ちしております



# お知らせ

## 母校の教壇で、現役生に仕事に関する講演をお願いします

県、あるいは学校の公式事業でもあるキャリア教育講習会に同窓会も深く協力しております。将来や進路に不安や思い悩む現役高校生に、その道のエキスパートとして、人生観、職業観などを講演して頂いてます。

こういう場に立つことで、改めて自分自身振り返る格好の機会でもあると思います。

学生さんだけではなくご自身を振り返るためにも是非ともご利用してみたいはいかがでしょうか。

毎年12月～1月ごろ、公式HP、メールマガジン、FBなどでお声掛けさせていただきます。



## 第3回勝田高等学校同窓会主催 フォトコンテスト開催します！

恒例！フォトコンテスト。プロの写真家岡崎さん（19回生）による写真講座を用意するなど在校生だけではなく、同窓生を含めて楽しめた企画でした。

今回は、コンパクトデジタルカメラ、一眼レフなども含めより高度な技を競って頂けるものと期待です。

同窓生の皆さんには、参加はもちろん昨年同様、ご協賛を是非ぜひよろしくお願い致します(^\_^)

・協賛1口 5000円

ポスター／ホームページ等で告知致します



**同窓会では、様々な親睦を深める事業をご用意しております  
もちろん新事業も練っておりますよ！  
是非、友人知人を誘ってのご参加お待ちしております♪**

# 会員寄稿



## 同窓会に寄せて

第18回生 渡辺 知希 常南運送株式会社 代表取締役社長／ハンドボール部

第三回同窓会総会の開催、誠におめでとうございます。

私たち18回生は、本来、卒業後20年となる2013年に同窓会を開催したかったのですが、1年遅れの2014年8月に卒業後初めての学年同窓会を開催しました。学年全体で300名弱の同窓生から考えると、70名弱の参加でしたので、4分の1にも満たませんでしたが、皆、それぞれ現在の立場があるなかで、よくぞ集まってくれたと思います。

気の合う仲間内の飲み会から端を発した同窓会企画。1年半掛けて、日程、会場の計画を立て、同窓生の所在確認に苦労しましたが、同窓会当日の皆の笑顔と『来てよかった！』『企画してくれて、ありがとう！』の言葉を頂き、企画した甲斐があったと思います。

未だ、同窓会を開催していない卒業生の方におかれましては、早期に開催することをお勧めします。今思えば、卒業後10年位までに開催していれば、もっともっと同窓生の繋がりができたのかなと後悔しています。

ともあれ、勝高同窓会の先輩方が強力なサポートをしてくれますので、どうぞ、遠慮なく、頼りましょう！



## 同窓会に寄せて

第39回生 櫻井 瑤子 大学生

第3回総会の開催、おめでとうございます。

私は今、とある大学の2年生として勉学に励んでいます。月日の流れは早いもので、勝田高校を卒業してもう2年も過ぎてしまったのだと感じています。私は現在、微力ながらも勝田高校同窓会役員として、活動させていただいています。会議や懇親会を通して、様々な代の先輩方との交流を持つことができ、高校時代や普段の生活では学ぶことのできないものをたくさん吸収し、少しずつ社会性が育っていることを実感しています。

まだ同窓会に参加したことのない人も、ぜひ一度会合に参加していただき、この貴重な経験が得られることを願っています。

同窓会活動と勝田高校のますますの発展をお祈り申し上げます。







## 同窓会に寄せて

第24回生 大内 聖仁 ひたちなか市議会議員／ハンドボール部

第3回、同窓会総会、誠におめでとうございます。

私は、家内も家内の妹も兄も従姉妹も勝田高校の卒業生で、母校に対する思いは尽きません。今年で35歳になり、卒業してから17年が経つと思うと驚きます。昨年、母校にて全校生徒に対し、薬物乱用防止教室の講師をさせて頂きました。在校生の皆様から、たくさんの反響と賞賛のお手紙を頂き誠にありがとうございます。これからも母校に頂いたご恩を何かしら形に変えて、返して行けたら嬉しいなと心より思っております。

毎年、冬になるとハンドボール部のメンバーで集まります。歳を重ねても部活の仲間と集まると当時と同じ遊びをします。カラオケやボーリング、何年経っても変わらず盛り上がります。そして、必ず話すのがハンドボールやりたいね……。ハンドボールの大会は体育館ですが、練習場は外にしか無く大会前になると、授業が終わると他の部活が始まる前に急いで体育館に行きゴールを用意して練習しました。短い時間しか練習できないので、チームの一体感と集中力は最高だったと思っております。大会では茨城県ベスト8の成績を残し、卒業した翌年度に勝田高校のホームページに大きく掲載されたのを覚えています。卒業した春の社会人も含めた大会では地元の自衛隊を破り準優勝にも輝きました。常に前向きに考え、思考をめぐらせ行動する自分を作ってくれたのは母校のお陰であります。

在校生の皆さんには『今』を大切に進んで頂きたいと思えます。私も『今』を大切に致します。そして、『元気があれば何でも出来る!!!!!!』と、言い聞かせて下さい。出会いと、学びを頂いた同窓会に感謝致します。新たな先輩、後輩の皆様、これからも、共に成長し、共に笑い合えたら嬉しく思います。

同窓会と母校の益々の発展を心よりご祈念申し上げます。



第2回総会後の懇親会  
於：春日ホテル



## ★同窓会に参加しよう！

- 1) イベントや事業のお誘いは、下のQRコードからメールアドレスやお名前などの登録をお願いします。
  - 2) 役員会に参加しよう。役員会では、事業の計画・予算の執行・委員会の設置をし、顔の見える形で運営されています。
- 現在、同窓会では、若い方々のご意見を渴望しております。是非とも、お力を貸して下さい。



案内は、先ほどのメール、勝田高等学校F B支部、公式ホームページで案内します。



●編集後記：今回の総会が3回目。チョットした節目なのかなと感慨深いものがあります。2カ月に1回くらいは行事を入れて楽しく親睦を深め、やるたびに新たに参加して下さる同窓生も増え、新事業も増えたりしております。ひとえに勝高生のほのぼのとした自由な校風が痛いほど有り難いと思える3年でした。来年は1回生がなんと還暦を迎えます。再来年が45周年ですね。ここで踏ん張りもう一皮二皮剥ければと算盤を弾いております(^;) 梅の時期です。今漬け込むと、その頃、塩の枯れたナカナカ良い梅になるのかな。(さ)

勝田高等学校 同窓会

検索



## 校歌

田口五郎：作詞

臼井英男：作曲

筑波の峯の空青く  
白雲あわく よぎるとき  
ああたらしきの 学舎に  
伸びゆくいのち  
われら ひらかん

旭日高き 東海に  
熱砂をかたく ふみしめて  
おお建学の 意気高く  
限りあるみの  
ちから ためさん

那珂の流れに 波さわぎ  
暗雲ふかく とざす日も  
いざともがらよ 手をとって  
明日の郷土を  
ともに になわん



茨城県立勝田高等学校同窓会

<http://katsuta-ob.org>

[info@katsuta-ob.org](mailto:info@katsuta-ob.org)

平成27年6月吉日発行

発行責任者 黒澤 敦(5期)

■編集／構成／デザイン

佐藤 久彰(13期)